

# 委員会活動計画書

委員長 大木 幸子

<b>【委員会名】</b> 教育課程委員会	
岩本 里織 (徳島大学), ◎大木 幸子 (杏林大学), ¥桑原 ゆみ (札幌医科大学), *佐伯 和子 (前北海道大学大学院), 下山田 鮎美 (東北福祉大学), ○鈴木 美和 (淑徳大学), 滝澤 寛子 (京都学園大学), 平野 美千代 (北海道大学大学院)	
◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、( )所属名、50音順	
<b>【活動方針】</b> ・公衆衛生看護学の技術の体系化と教育方法について検討結果を公表・周知する。 ・看護師教育における地域看護学教育に関する検討結果を周知する。	
<b>2018年度</b>	
<b>達成目標</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 母子保健活動における公衆衛生看護学の技術の体系化と教育方法について検討する。</li><li>2. 母子保健活動における公衆衛生看護学の技術の体系化と教育方法について検討結果の公表・周知を図る。</li><li>3. H28年度に検討した看護師教育における地域看護学教育に関する検討結果について周知をはかる。</li></ol>
<b>活動計画</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 委員会開催<ol style="list-style-type: none"><li>① 母子保健活動における公衆衛生看護学の技術の体系化について検討する。</li><li>② 保健師教育モデル・コア・カリキュラム委員会との合同委員会にて上記①の検討を行う。</li></ol></li><li>2. 母子保健活動における公衆衛生看護学の技術の体系化と教育方法について検討する。<ol style="list-style-type: none"><li>① 保健師教育モデル・コア・カリキュラムを踏まえ、H29年度の検討内容の精緻化と体系化を行う。</li><li>② 上記の技術に関する基礎教育における教育方法について検討する。</li><li>③ 夏季研修にて会員校との意見交換を行う。</li></ol></li><li>3. H28年度に検討した看護師教育における地域看護学教育に関する検討結果について周知をはかる。<ol style="list-style-type: none"><li>① 全国保健師教育機関協議会のホームページにおいて上記の検討結果を公表し、周知を図る。</li></ol></li></ol>